

外環の2沿道富士街道北部地区 まちづくりアンケート調査

回答期間：令和7年3月6日（木）～19日（水）

配布方法：地区内ポスティング、地区外権利者等への郵送

回収方法：郵送回収、WEB 回答

配布部数：7,442 件【うちポスティング：6,980 件、郵送：462 件】

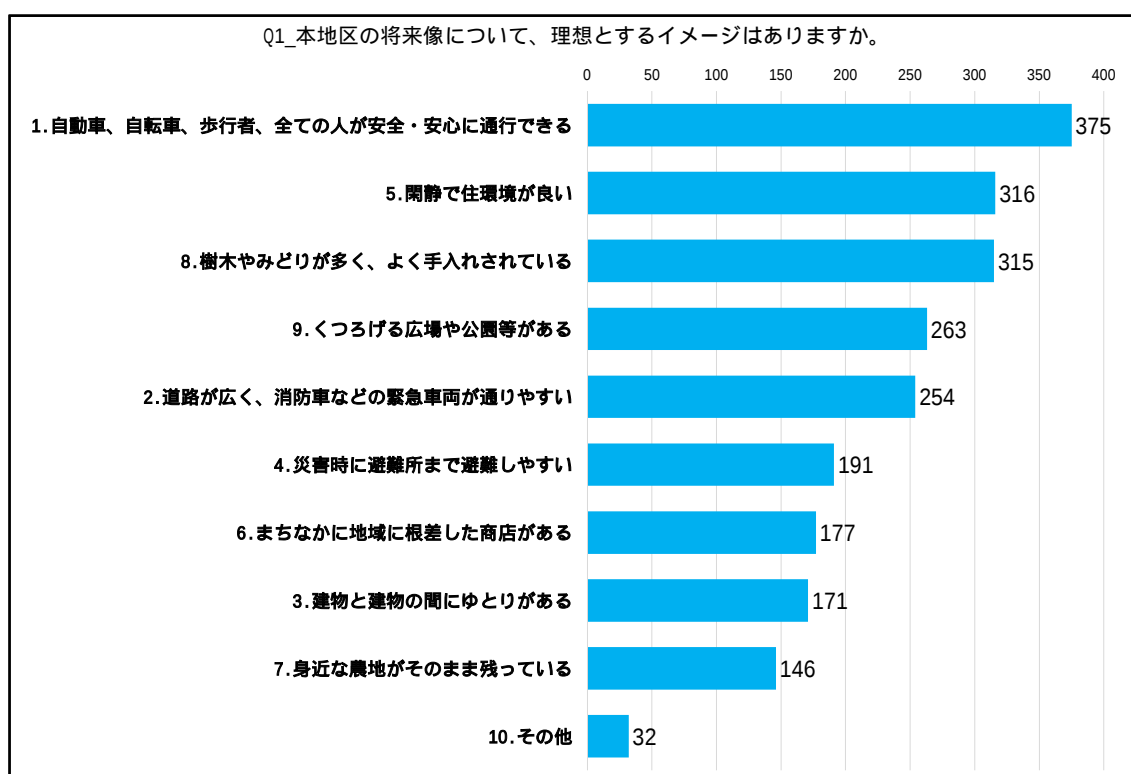
回収数：470 件（郵送回答：264 件、WEB 回答：206 件）

回収率：約 6.3%

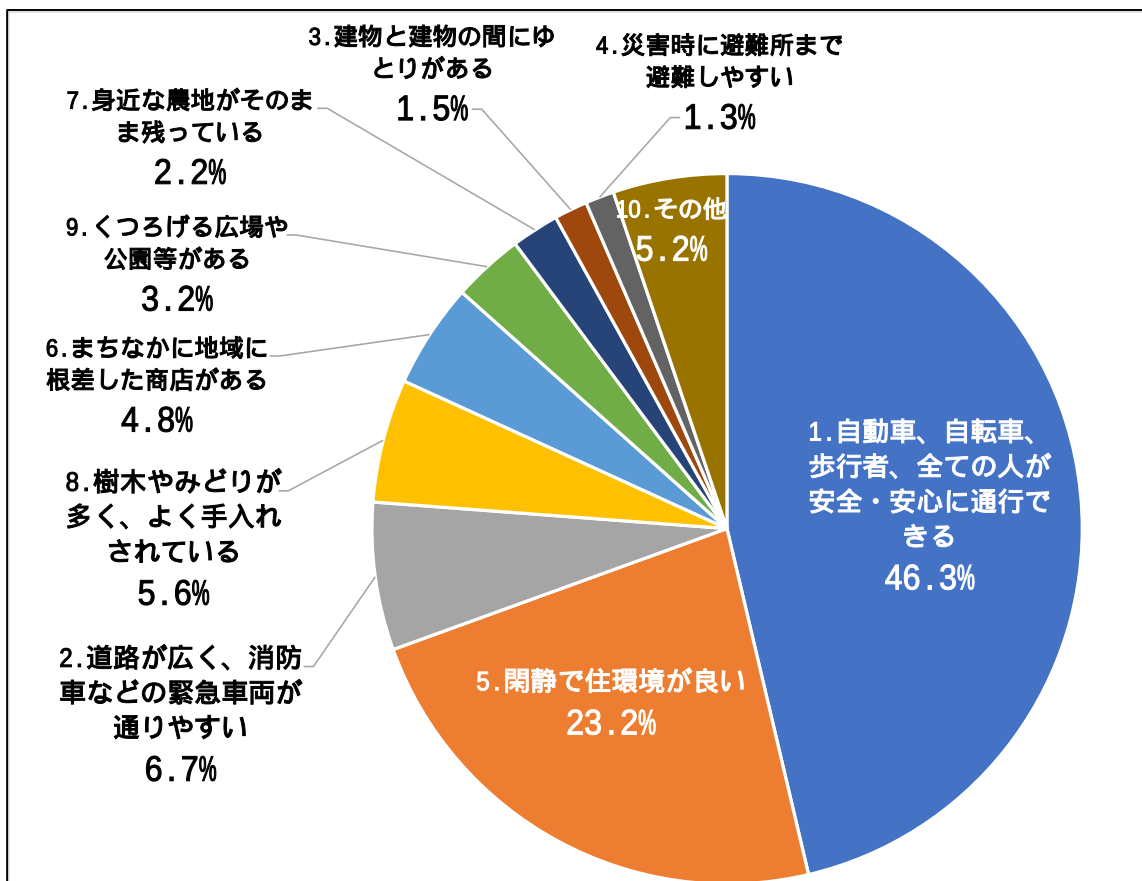
アンケートの集計結果

（１）本地区全体について

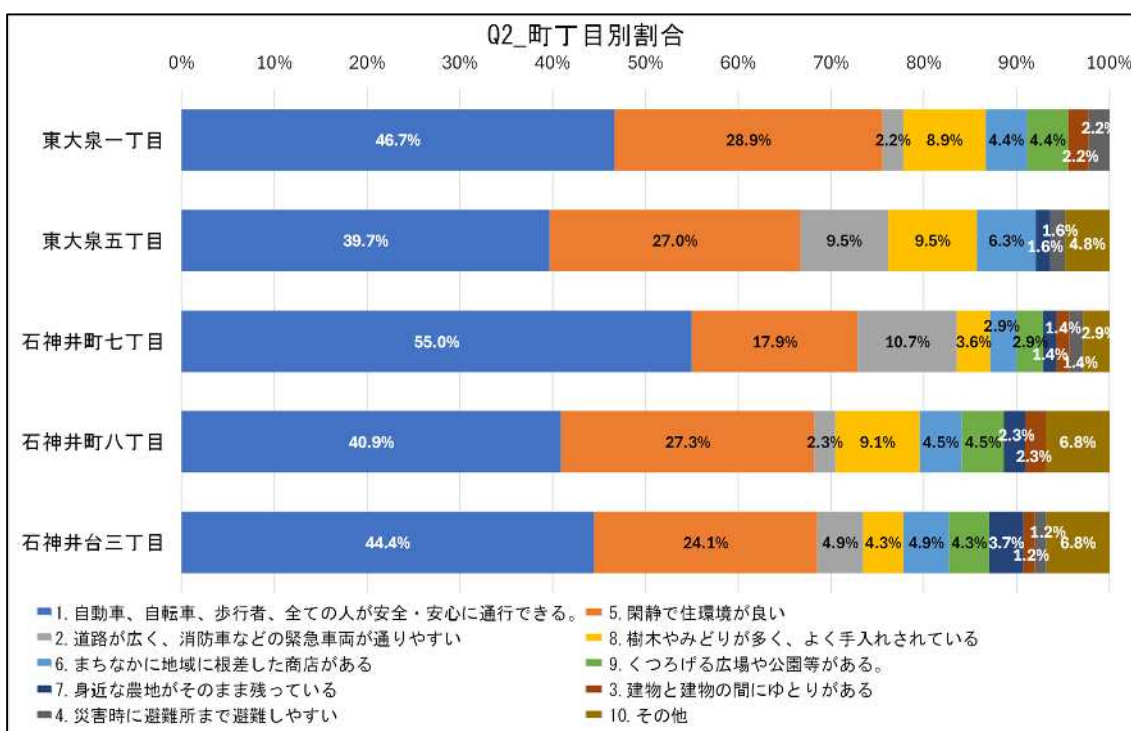
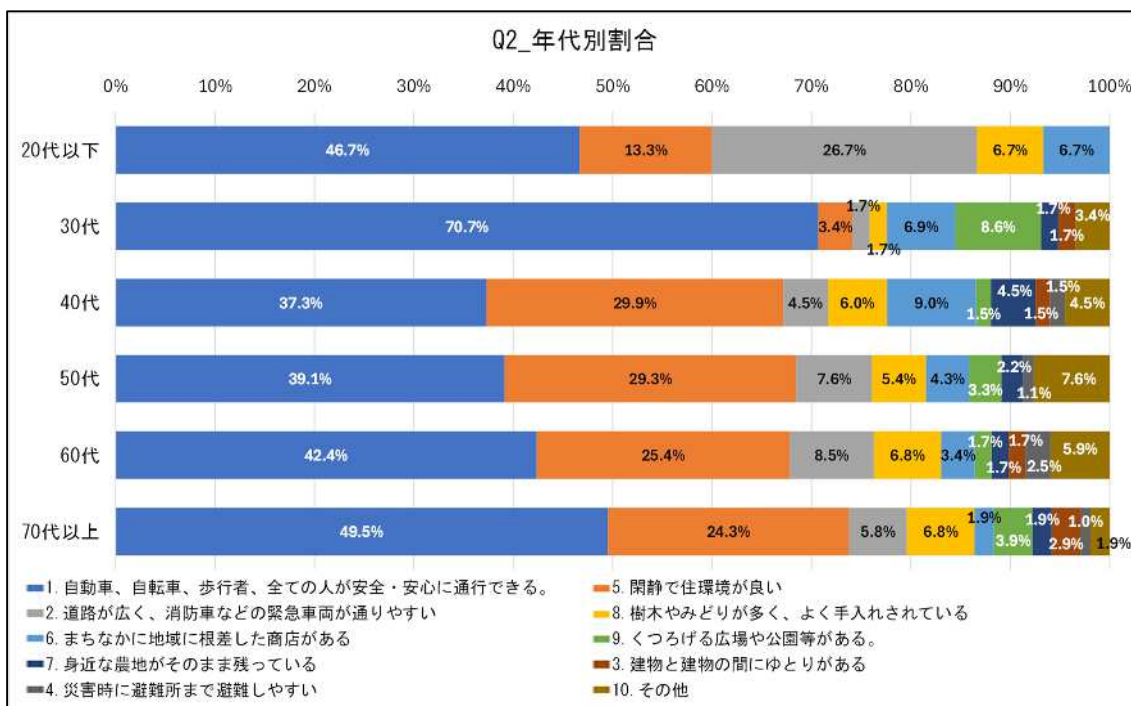
Q1.本地区の将来像について、理想とするイメージはありますか。以下の選択肢のうち、賛同できるものに○を付けてください。（複数回答可）



Q2 . Q1 で○を付けた選択肢のうち、最も重要だと考える選択肢はどれですか。一つ選び、番号を書いてください。



年代別割合、町丁目別割合の帯グラフの凡例の並び順は、上記円グラフと同じです。



Q 3 . Q 2 で選択した将来像が最も重要だと考える理由をお書きください。(主な意見)

1 . 自動車、自転車、歩行者、全ての人が安全・安心に通行できる

- ・道路が狭く、交通量が多いため危険である
- ・学校や保育園等が地区内にあり、子どもの安全を守るため
- ・南北に繋がる道が少なく、住宅街を抜け道として使う車が多い
- ・歩車道が分離されて、ゆとりのある道幅があればいい
- ・狭くて危険な道が多く、自転車や車の交通量も多いため、渋滞の原因になっている
- ・歩道に電柱があるため、車道を歩かざるを得ない
- ・一方通行のみ車両用信号がある交差点も多く、危険な場所が多い
- ・狭く曲がりくねった道が多いので、見通しの良い道にして欲しい
- ・道がデコボコで、歩きづらく転ぶ事がある
- ・自転車が自動車スレスレで通行する等、危険な現場をよく見かける
- ・どの世代・どの国籍の人でも分かりやすく、通りやすい道路環境が大事

2 . 道路が広く、消防車などの緊急車両が通りやすい

- ・緊急車両が通りにくいと円滑な救助活動ができないため
- ・現状、緊急車両がスムーズに通れない場面をよく見るため
- ・災害時に被害を最小限に抑えるため
- ・道が狭小で、自家用車の通行すら困難な地形が多い
- ・配達や送迎など、側道への駐停車が多く、渋滞が発生
- ・緊急車両が速く行ける事により、人命が助かる確率が上がるため
- ・最近の火事でも道路幅が狭く、消防車のアクセスが困難だったから
- ・道が狭く、信号が青でも進行出来ない時がある
- ・大災害に備えて、防火スペースと兼用される道路幅の広さが必要

3 . 建物と建物の間にゆとりがある

- ・狭小住宅等の建設による、スプロール化を防ぐ条例等の規制が必要
- ・建物が密集している地区があるため、火災の延焼が心配
- ・防災の観点から、将来起こる地震などに対応できる
- ・ゆとりのある生活環境は、心のゆとりにもつながる
- ・敷地いっぱい建てられた3階建て建築物により、日当たり・風通しの問題から光熱費が増え、実害がある

4．災害時に避難場所まで避難しやすい

- ・いつくるか分からない南海トラフ地震に備えることが大事
- ・災害時に、大事な家族の一員の犬と一緒に居られる場所を作ってほしい

5．閑静で住環境が良い

- ・安心・安全に生活できる環境であってほしい
- ・今住んでいる環境を維持したいため
- ・治安を良好に保つため
- ・住環境が維持されることで、世代を重ねて住み続ける家族が増え、地域のつながりも強くなっていく
- ・住環境を良くすることは、防災・治安等にも効果が大きくなる
- ・外環の2が出来た事で自動車や人の通行量が増えるので、騒音や排気ガス等、住環境への悪影響が懸念される

6．まちなかに地域に根差した商店がある

- ・経済方面から活発化していく方が良いのではないかな
- ・人との交流を活性化させたい
- ・まちなかにカフェや、飲食店などちょっとしたお店があれば、休日などにまち歩きしたくなる
- ・「地域に根差した商店」こそ、その町らしさが表現できる
- ・活気ある商店により、地域独自の文化を築いていく事が地域全体の活性化に繋がる
- ・小さな店が多い方が良い
- ・駅から離れたところは商店が少なく、生活に不便

7．身近な農地がそのまま残っている

- ・緑が多い地域だったが、住宅が増えて畑も減少しているので、少しでも農地をそのまま残したい
- ・畑で農作物を作ったり、コミュニティができて楽しそう
- ・地球温暖化を防止する為、少しでもCO₂を削減させる地域にしたい
- ・災害時の延焼防止、避難場所としても活用できる
- ・農地を宅地や道路・沿道にしたら、二度と戻らない

8．樹木やみどりが多く、よく手入れされている

- ・ 緑の多さが練馬区の魅力だから
- ・ 文教地区として、緑豊かな明るい雰囲気を大切にしたい
- ・ 排気ガスを軽減する為に、樹木や緑が必要
- ・ 緑が多いからこそ、人が集まり、動植物や環境が維持されている
- ・ 樹木、緑があると人の心が安らぎ、穏やかで安全なエリアになる
- ・ 樹木や緑が手入れされる事で、環境も整備され「街を綺麗にしよう」という気持ちが生まれる
- ・ 既に緑や公園も多く、ありのままの自然がよいので、人工的な手を入れないでほしい
- ・ 年々樹木が減らされ、マンション等になってしまうから

9．くつろげる広場や公園等がある

- ・ 子供や年配の方まで、皆がくつろげる環境が必要
- ・ 公園等でくつろげると、気持ちにゆとりが生まれ、人との関わりの円滑化を生み、地域全体の雰囲気向上につながる
- ・ 子供が安全に、伸び伸びと遊べる公園があると嬉しい
- ・ リフレッシュできる施設として必須
- ・ 出店もできる環境を整備してほしい

10．その他

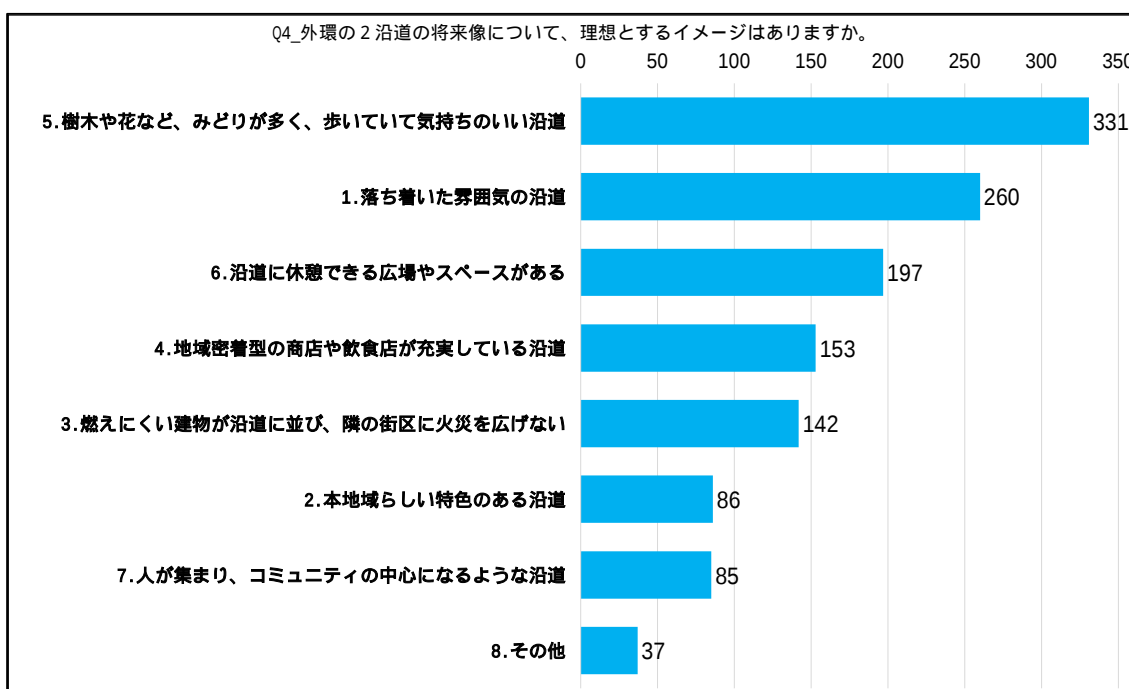
- ・ 自動車の道路については、既存のもので十分と考える
- ・ 右折レーンの整備等で、渋滞解決できるのでは？
- ・ 景観の観点、災害対応の観点から、無電柱化を進めてほしい
- ・ 家族構成が変化し、ネットがコミュニケーションツールの時代だからこそ、地域コミュニティが最も重要
- ・ 自然環境と人が調和して、心穏やかに、人々が安心して暮らせるまちづくりが必要
- ・ 樹木や緑豊かで、防災にも役立ち、のんびり遊べる「けんか広場」のような空間が点在すると良い
- ・ 石神井公園と連動した、散歩と自転車が楽しめる、安全な道路が必要
- ・ 四季のうつろいを感じる地域として、コミュニティガーデンが必要
- ・ コミュニティを通じた、住民同士の安否確認や情報交換ができる農村・ガーデンカフェが必要
- ・ 子供達の昔の遊び場が無くなり、車・自転車優先の街になっているため、現状を元に戻

す必要性を感じている

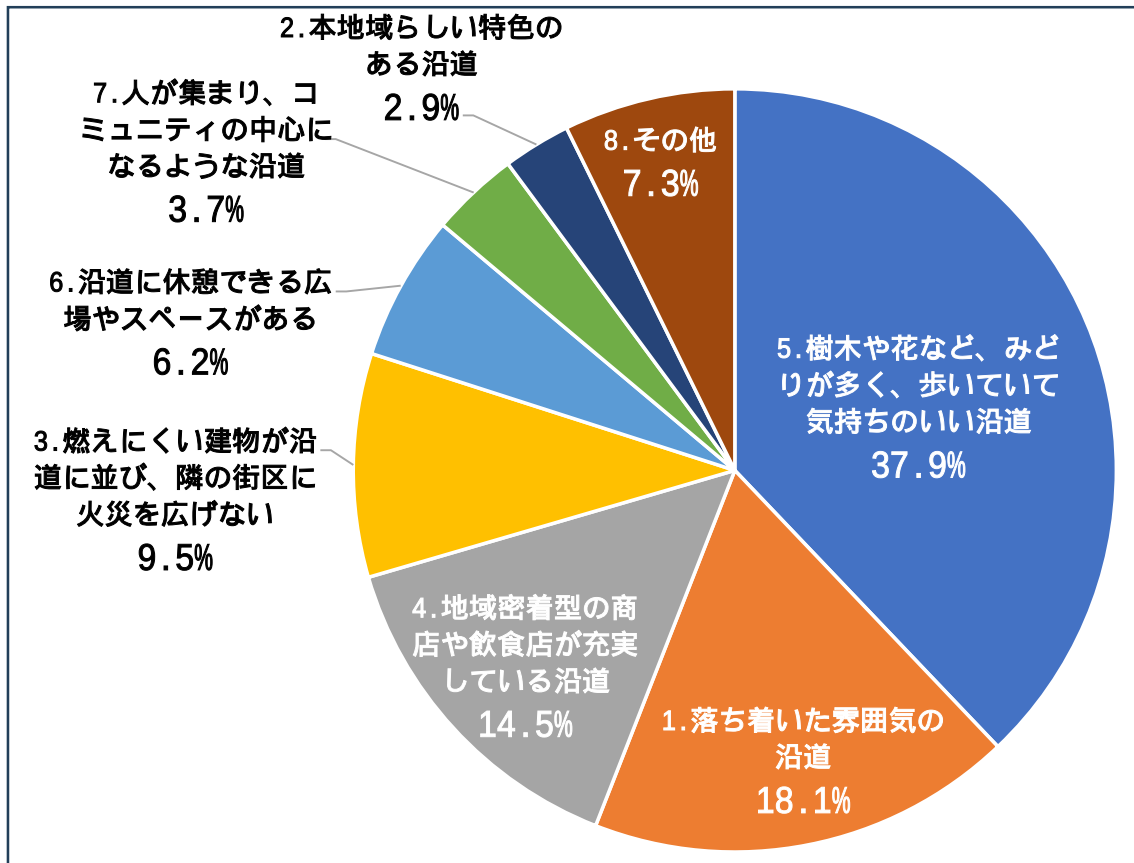
- ・ のどかでゆったりした昔の雰囲気を取り戻して欲しい

(2) 外環の2 沿道について

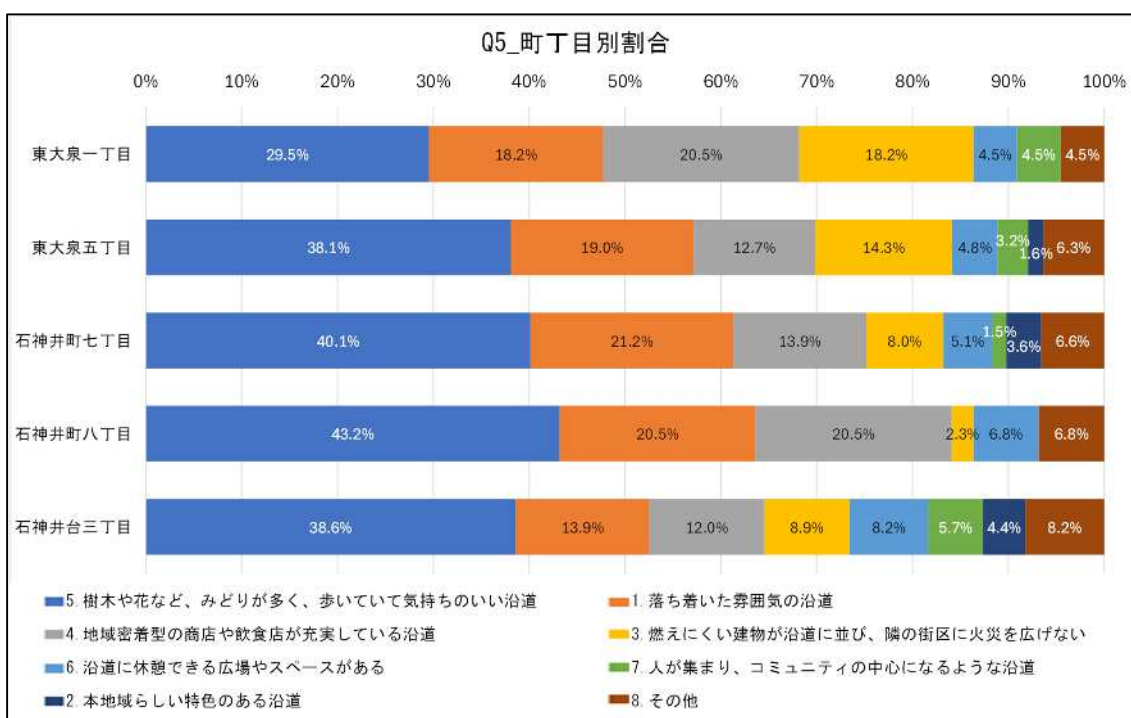
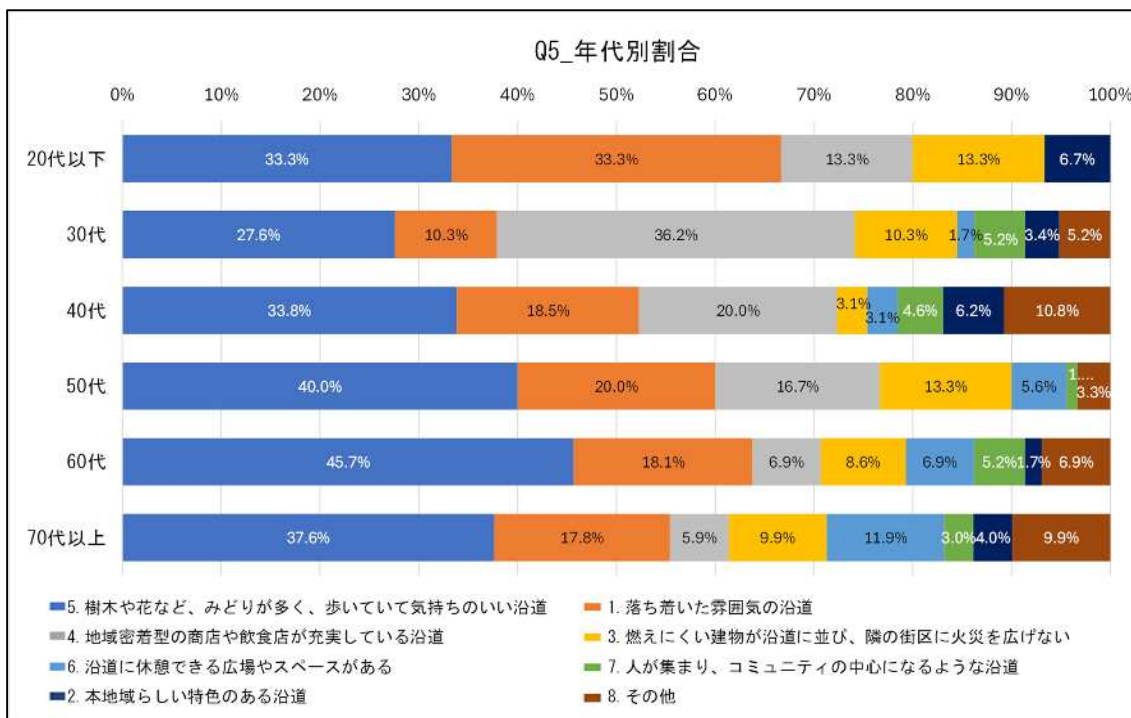
Q 4 . 外環の2 沿道の将来像について、理想とするイメージはありますか。以下の選択肢のうち賛同できるものに○をつけてください。(複数回答可)



Q 5 . Q 4 で○を付けた選択肢のうち、最も重要だと考える外環の2沿道の将来像はどれですか。一つ選んで番号を書いてください。



年代別割合、町丁目別割合の帯グラフの凡例の並び順は、上記円グラフと同じです。



Q 6 . Q 5 で選択した外環の 2 沿道の将来像が最も重要だと考える理由をお書きください(主な意見)

1 . 落ち着いた雰囲気のある沿道

- ・元々が静かな地区だから
- ・道路整備後も住宅地として長く住み続けられるまちにしたい
- ・交通量が多く騒がしい道路になってほしくない
- ・通過交通を分離して、落ち着いた環境にして欲しい
- ・閑静な住宅が良いから
- ・今の住環境を保ち、安全で通りやすい沿道
- ・落ち着いて通行できる事は、結果として防災にもつながる
- ・落ち着いた雰囲気であれば、人も集まってくるといったため
- ・通学路にもなるので、子供が注意散漫にならないよう、落ち着いた雰囲気を望む
- ・ゴミゴミと人が多いのは好みません
- ・治安が悪くなるのが好ましくないため

2 . 本地域らしい特色のある沿道

- ・散歩やジョギングコースとして立ち寄りたくなり、そのまま石神井公園に直結するよう、一帯整備されている沿道にして欲しい
- ・地域らしさが失われることが多いため、特色のある、通る時にワクワクするような道にしてほしい
- ・以前からの面影を残した地域設計が必要
- ・災害に強く、石神井公園に通じる道路としての特色のある沿道であるべき

3 . 燃えにくい建物が沿道に並び、隣の街区に火災を広げない

- ・密集した木造や古い建物が多いので、延焼を最低限に抑えるため
- ・都心へのアクセスの便利さより、災害の少ない住環境を望んでいる
- ・防災の観点から、幅広い道幅や防災スペースが必要（建物よりもグリーンエリア）
- ・水害や火災が今後も多発すると思うので、有事に備えた街作りを望む
- ・せっかく広い道路ができるのだから、道路の反対側からの火災が広がらないように

4．地域密着型の商店や飲食店が充実している沿道

- ・現状、個人商店が少なくなっており、不便さを感じるため
- ・気軽に行ける徒歩圏内の飲食店や商店等があるといい
- ・せっかく整備するなら、特色のあるまちづくりをしてほしい
- ・活気のある街にしたい
- ・商店は程よく人の交流を生み出すため
- ・街の魅力は、チェーン店よりも個人店に感じるため
- ・地域密着型のお店がないと、他の街との違いがなく、街の歴史や雰囲気が失われてしまうから
- ・地域の見守りにも繋がるようなものも必要
- ・高齢者の暮らしやすさ
- ・経済効果を高めると考える

5．樹木や花など、みどりが多く、歩いていて気持ちの良い沿道

- ・まちの雰囲気を良くするために、明るく安全な沿道が必要
- ・歩いていて気持ちが良ければ、自然と人も増え交流も盛んになる
- ・緑の多さが練馬区の魅力であるため
- ・石神井公園につながる道路のため
- ・景観と防火帯の役目を兼ねるため
- ・樹木や花の多い地域は、治安の悪化が起こりにくい
- ・四季を感じることができ、散歩を楽しめる道
- ・空気清浄の役割を期待
- ・低コストで樹木を維持できる道を造って欲しい
- ・沿道の樹木は通常落葉樹なので、落葉清掃を考慮し、樹木はあまり増やさない方がよい
- ・畑等が減少しているので、空間的な余裕が必要
- ・外環が与える、煩い等のマイナスイメージを払拭出来るため

6．沿道に休憩できる広場やスペースがある

- ・高齢者が散歩等の途中で、休憩できる場所がないため
(マンションの植え込みブロック等に、腰かけている姿をたまに見かける)
- ・ゆったりとした気持ちになれる
- ・外環は地下になっているので、地上は休憩場所やベンチがあるとよい
- ・子供・老人にやさしいまちづくりを

- ・ 広場やスペースを設ける事で、見通しが良くなる
- ・ 災害等の緊急時に、フリースペースとして利用

7 . 人が集まり、コミュニティの中心になるような沿道

- ・ 遊具のある広場やイベントスペースなどあるとよい
- ・ 明るく楽しく活気ある街でありたい
- ・ 街歩きが楽しくなる雰囲気をつくるような空間にして欲しい
- ・ 保育園、介護施設など公共の福祉があるようにして欲しい
- ・ フレイル予防（高齢者）や子供達も、雨でも遊べるところがあると良い
- ・ 魅力ある沿道にする事で、住みたい街となり資産価値を上げる

8 . その他

- ・ 歩行者、自転車利用者が、安全に通行できるようにして欲しい
- ・ 沿道に無断駐車が並ぶと危険なので、駐車場等も整備して欲しい
- ・ 無電柱化で事故の減少、災害対応が可能となり、エリアの価値が高まって人口の好循環を生み出せる
- ・ 外環予定地に面しているので、あまり賑やかになって欲しくない
- ・ 緑や広場は、近くに公園があるから不要
- ・ ただ整備だけされた沿道だと、夜間怖かったり、寂しい感じがするため
- ・ 建物の間にゆとりがなく、緊急車両が通れない
- ・ 道路のバリアフリー化が出来ていない

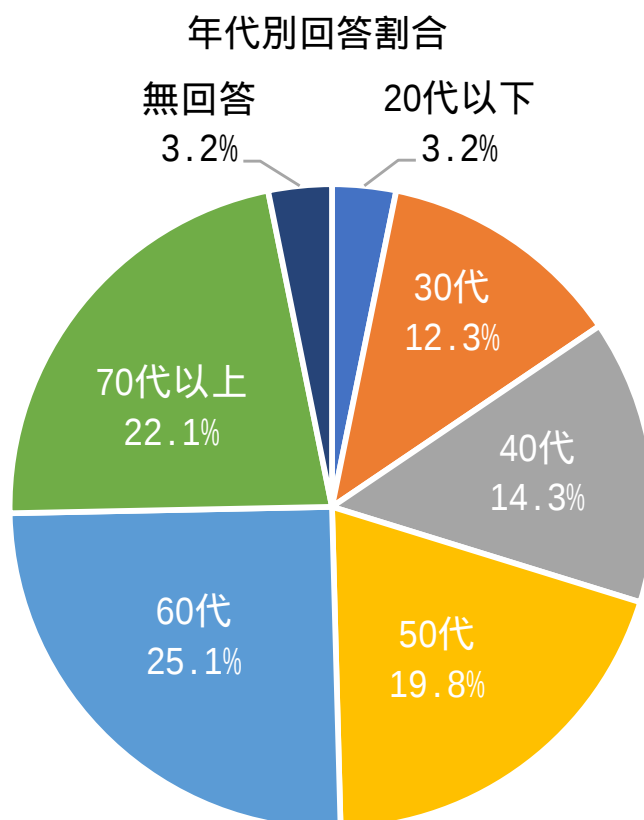
(3) 本地区の地域ごとのまちづくりについて

Q 7 .本地区の区域ごとのまちづくりにおいて、特に気になる地域はどこですか。
また、その地域の現状の課題や、理想の将来像等ありましたらご記入ください。

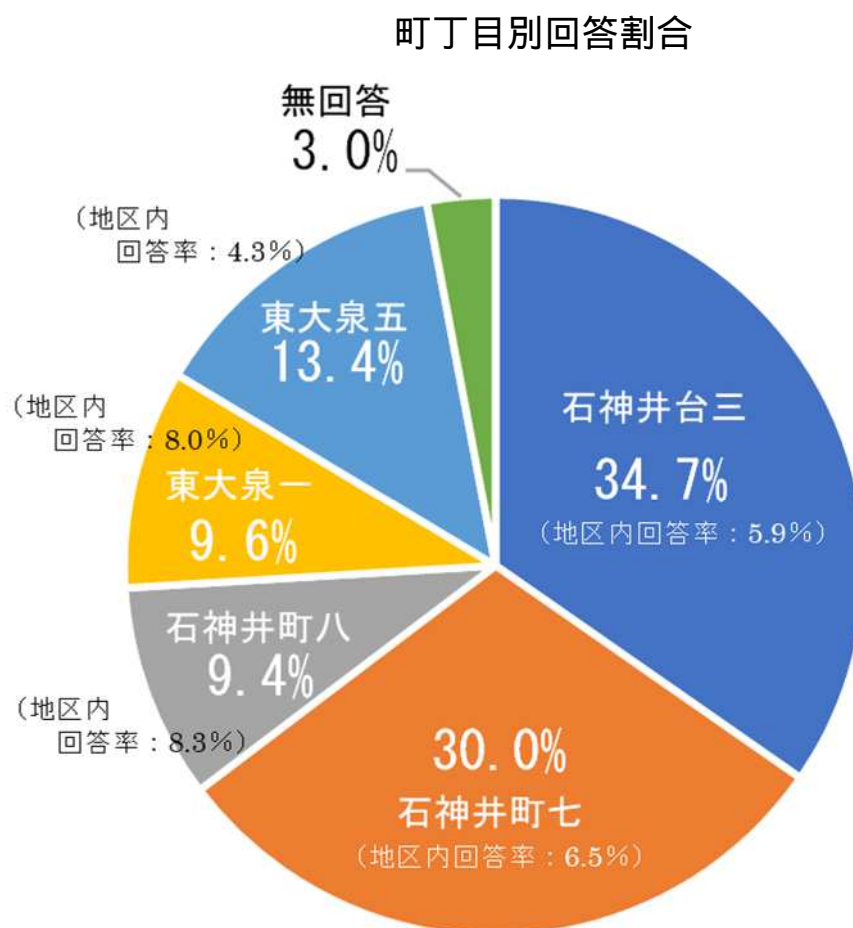
特に指摘が多かった箇所	課題	将来像
外環の 2 沿道	・歩車道が狭く、見通しが悪い ・地域の分断の恐れ ・外環の 2 の工事が終わらない 等	・歩車道が分離され歩道が広く、見通しが良い ・地域のコミュニティが維持されている ・道路整備を早く進めて、安心して暮らせるまち 等
富士街道や学芸大通り	・道路や歩道が狭い ・交通量が多い ・渋滞が多い ・電柱が危険な箇所がある 等	・安全な歩行空間の確保 ・安全な交差点の整備 ・無電柱化 等
住宅街	・道路が狭い ・交通量が多い ・商店の減少 ・みどりの減少 等	・道路の拡幅 ・ガードレールの設置 ・道路の見通しの改善 ・閑静な住宅地の保全 ・利便性の向上 ・みどりの保全 等
西武池袋線沿線	・高架下が有効に活用されていない ・高架下が暗いため治安悪化の懸念 等	・高架下に公園や店舗等を誘致 ・店舗等を誘致することで、高架下を明るくする 等
緑地・公園	・緑地や公園が活用されていない ・公園や緑地周辺の道路が危険 等	・近隣住民に愛される公園・緑地の整備 ・公園や緑地周辺の安全性の確保 等
地域全体	・道路が狭い ・空家の増加 ・みどりの減少	・安全なまち(交通・防災) ・みどりの多いまち

(4) 回答者自身についての設問

Q 8 . 年代を教えてください



Q 9 . あなたがお住まいの町丁目を教えてください。アンケート調査範囲外にお住まいの方は、所有されている土地や建物の住所を選択してください。複数所有している場合は、代表的な土地や建物の住所を選択してください。



Q10 .その他、まちづくりについてご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

【道路整備について】

- ・都市計画道路の整備に合わせたまちづくりは、難しいこともあると思うが、災害に備えるためにも、できる限り早く整備してもらいたい。
- ・外環の2の早期実現を期待している。より良い住環境になると思うので、頑張ってほしい。
- ・外環の2沿道には、みどりに彩られ、安全で人にやさしい、美しい道になってほしい。
- ・外環の2は不要である。計画を中止し、地区内の道路整備に専念してほしい。
- ・新規道路の整備・拡張によって交通量が増大し、住環境が悪化することには反対である。
- ・外環の2、補助232号線について、賛成反対問わず聴取し、道路計画を見直すこと。
- ・誰もが安心して通行できるまち並みになってほしい。
- ・人口減少社会において、開発よりも区の主要施設や、住民にとって必要不可欠なライフラインの維持管理に人材やお金をかけるべき。
- ・自動車優位な道路が多くあるので、誰もが安心して通行できる街並みになってほしい。
- ・生活に必要な道路や災害時の避難に必要な道路は既にあり、緊急車両が入れない場所もほとんどない。問題解決が不可欠なところ以外は、何もしないほうが住民のためになる。大地震などの災害時には生活物資が必要なので、備蓄設備を作り、災害に備えることが必要になる。

【防災・防犯】

- ・防災面、防犯面から、増加している空き家対策が必要。
- ・災害の激甚化（大雨、大規模地震等）を踏まえ、安全に暮らせるまちづくりを期待する。
- ・人口の多い地域のため、災害時に避難できる場所の確保、備蓄設備の整備が必要。
- ・夜道が暗いため、街路灯を増やしてほしい。

【西武線高架下利用】

- ・高架下を利用した遊び場をもっと作ってほしい。
- ・高架下を歩けるようにしてほしい。
- ・高架下をスポーツ・学習・ワークショップ・ドッグラン等に活用できるとよい。

【環境】

- ・現状でも十分に住みやすいので、住環境が悪化しなければ良い。

- ・住環境の改善に努めてほしい。
- ・幹線道路沿道の建物は中層化までとし、現在の日照が妨げられないようにしてほしい。
- ・比較的安心できる現在の環境を守ってほしい。

【公園・みどり】

- ・緑豊かで安全、安心に暮らせる魅力あふれるまちになればいいと思う
- ・人が多く集まれる多目的な公園をつくってほしい。
- ・けんか広場は貴重な子供たちの遊び場なので、ぜひ残してほしい。
- ・町中の緑や、道路の広さ、駅近くのお店等、いろいろなものが程よく整備されていると住みやすい。これからの若い世代が住みやすいまちづくりを希望する。
- ・昔からの住宅地の緑がどんどん無くなっていくのを見て悲しくなる。区や都で保護してほしい。
- ・23区でありながら緑が多いこの地域が気に入っている。緑を守りながら、便利で安全なまちづくりをお願いする。

【地域コミュニティ】

- ・町内の楽しいイベント等があればうれしい。
- ・どこの地域も同じような既成のまちづくりになるのはどうしてか。人口が減っていく中、新しい考え方のまちを作っていきたい。広い道路を造って、コミュニティを分断するというまちづくりのスタイルを変える時期に来ていると思う。
- ・地域のイベントがあったら参加したいが、どこに告知が出ているか分からないため、情報がほしい。

【商店】

- ・住んでいる地域の周辺は飲食店が少なく、気軽に行けるファミレスなどが増えてほしい。
- ・どこにでもあるようなお店よりも、地元のパワーを感じる店があると良い。車ではなく、歩行者やあらゆるひとが主役になれるのが理想的である。
- ・スーパーマーケットなどの商店が少ないので、2～4店あると便利。
- ・とにかく買い物の不便さを解消してほしい。
- ・小さな商店街があり、生活に便利なので商店を減らすような道路計画は作らないでほしい。
- ・大規模店舗を作らないでほしい。

【まちづくり】

- ・この地域では、整備された安全な道路があれば、街のにぎわいは不要である。むしろ静かな、安全な地域であればよい。
- ・石神井公園も近く、子供と散歩に行くのに本当に良いところであるが、もう少し安全性が高いと、更にいい街になっていくのかなと思っている。
- ・子供向けの施設を増やして子育てに優しい町にしてほしい。
- ・大きい土地や畑がどんどん分割され、家が密集してきたように感じる。少しでも空間に余裕のある街並みを残し、みどりに恵まれた地域としての価値を残したい。
- ・まちづくりは、専門家や若い方を交え、10～20年のロングスパンで取り組んでほしい。子供や孫たちがこのエリアに住みたい、戻ってきたいと思うような魅力的なまちづくりを心から期待している。
- ・外環の2の整備と合わせて、時間はかかるが、周辺のまちづくり整備も計画し、自分の世代も含め、次世代のために快適な安全・安心なまちづくりとなることを、多くの関係者が共有できるように進めてほしい。幹線道路の周辺整備を、どの範囲をどのような方法で、どのように段階的に整備して、どのようなスケジュールを考えているのかのビジョンを明確にしてほしい。
- ・西武線線路の高架化によって、渋滞の緩和につながったのだから、次は幹線道路の通行しやすさを求めて地域発展につなげれば、新しい街のイメージ作りになると思う
- ・夜は静かで、住環境は治安もよく気に入っているなので、できればあまり変えてほしくない。
- ・石神井公園駅前の再開発と地域のまちづくりとを連結・連動させて、総合的なまちづくりをお願いしたい。石神井公園駅の高架により、大幅な環境改善ができています。さらなる良いまちづくり、良好な地域環境づくりをお願いしたい。
- ・現状の環境維持のため、高さ制限、スプロール化回避等の建築規制によって安心・安全・整然としたまちづくりをしてほしい。
- ・外環の2を前提とするまちづくり計画を白紙に戻すこと。

【その他】

- ・まちづくり計画の方針・骨子を説明したり、意見を吸い上げる場を設けてほしい。
- ・住民の意見をじっくり聞くことが一番大事なことはないだろうか。住民と行政でお互いの意見を話すことが必要だと思う。
- ・まちづくり構想の目的・展望などをまったく知らされていない。その中での突然のアンケートであり、区のまちづくり政策に疑問を感じている。